

住民のみなさんとおつながる

住民のみなさんをつなぐ

集落支援員：江頭喜美子 / 企画政策課 地域づくり係

芦刈町の住民の皆さんの活動の様子：『あしかり未来づくり協議会』



令和7年12月20日(土)協議会設立

準備会時は、広報担当の方と『あしかりまちづくりニュース』の発刊(No.5まで)を支援



芦刈観瀾校6年生総合授業の『地域学習:芦刈を知る』を行われました



芦刈観瀾校6年生総合授業で関わったこどもたちが『芦刈の未来のために』を提案し発表してくれました(*^^)v



芦刈町の住民の皆さんの活動の様子

『ムツゴロウ王国芦刈まちづくりフォーラム』
全体会議の様子



『あしかり地域ふれあい推進会』
活動の様子



『相撲連盟、乙宮神社』
御田まつり打合せの様子



『文化連盟芦刈支部』
ひなまつり反省会の様子



『佐賀県有明海漁協協同組合芦刈支所』
女性部班長会の様子





💡

- ✓ 地域での顔見知りを増やす
- ✓ 気軽に集まれる場所の提供

💡

～やってみよう～

『こどもとおとなの コミュニケーションスペース』



- ✓ 地域での顔見知りを増やす
- ✓ 気軽に集まれる場所の提供

『こどもとおとなの コミュニケーションスペース』



- こどもたちが自発的におとなの活動へ参加(お手伝い)をするようになってきた



現状と背景



R8.4~

R5.4~

芦刈の課題

こども

- ◆ 集まる場所(遊ぶ場所)がない
- ◆ 友達と簡単に遊ぶ約束できない(送迎難民、集まれる場所がない) など

おとな

- ◆ 気軽に集まる場所がない
- ◆ 不審者と思われたくないから声をかけづらい など

《 **新たな課題に挑戦** 》
こどもたちが、たびたび発する「**めんどくさい↓**」
を「**おもしろそう↑**」に変えたい!

『コミュニケーションスペース』 実施成果

- ✓ 気軽に集まれる場所の認知の定着
→あしぱる、農村公園 など
- ✓ 多世代交流のきっかけづくり
→地域のおとなとこどもがお互いを
認識し顔見知りが増えた

R7.1~R7.12

多世代交流の実施

『コミュニケーションスペース』→ 毎週水曜日：14:00~17:00

- おとなとの本気の鬼ごっこ
- おとなと一緒にあみものや折り紙、将棋など
- 公共施設清掃(ぞうきんがけリレー) & クリスマス会
- あしかり未来づくり協議会の総会会場の飾りもの作成

居る(遊ぶ)場所
→何かに挑戦する場所「あしたね」



こどもが自分のアイデアを実行し、
達成感(自己効力感)を得る **機会の創出**

居場所づくりの役割

『あしたね🌱』とは、

正式名称:あしかり、たねまき広場

『明日』・未来を『種』・育てる『広場』・場所

- ✓ こどもたちの「めんどくさい」と思う心の壁を「おもしろそう!」という好奇心に変えたい!
- ✓ こどもが考えた企画を実行できる場所!
- ✓ 大人が伴走者となり、サポートしながら顔見知りになっていく

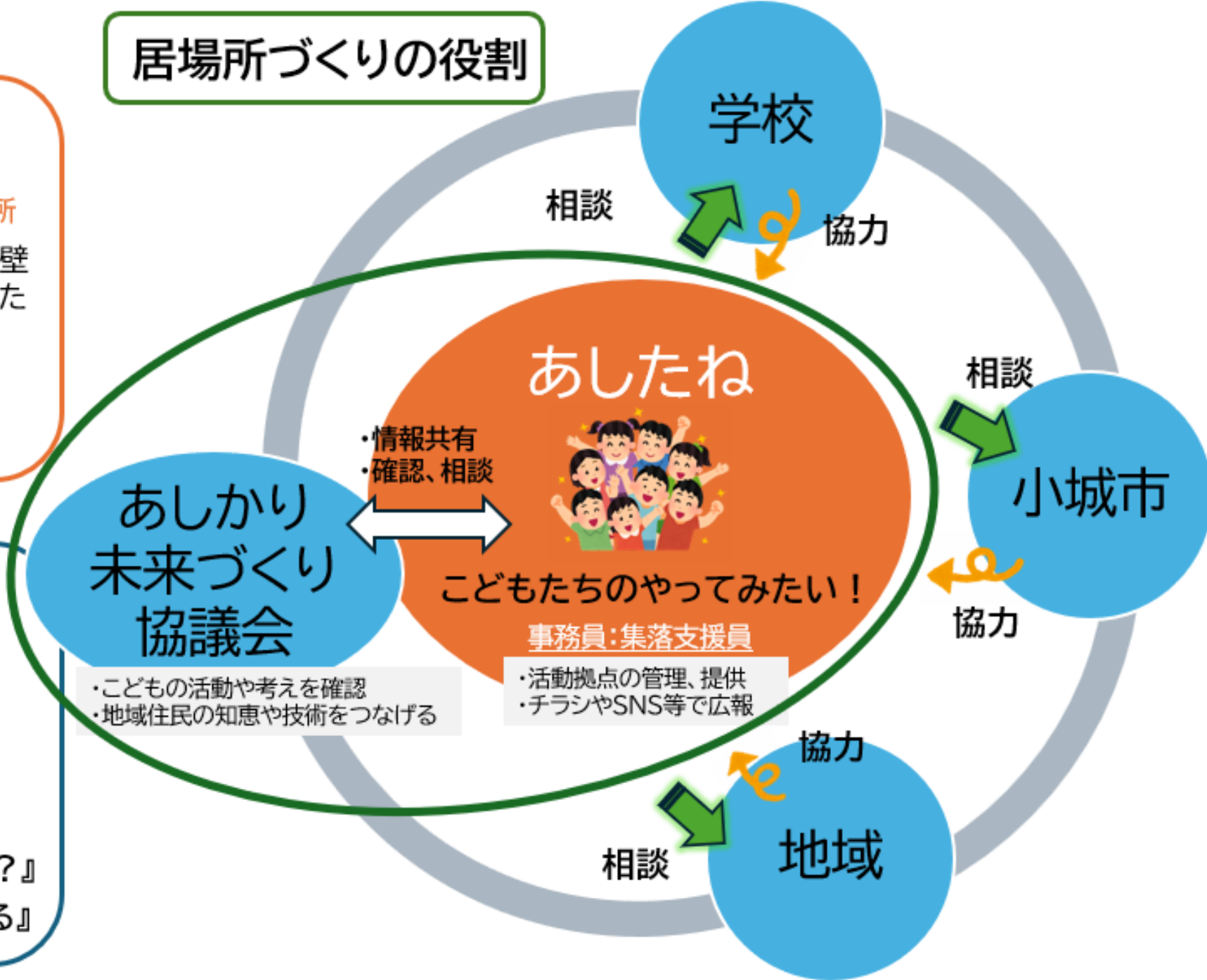
あしかり未来づくり協議会 (つながりづくり部会)

- ✓ プラン→こどもたちが友達と楽しくあしかりで暮らせるようにしよう!(居場所づくりの検討)

居場所づくりについて(ワークショップ)

『これからの居場所づくりについて、
みんなはいる? いない?』

3月24日(火曜日) 15:00~ 『あしぱる』



最後に、芦刈地区担当集落支援員から見た、地域の課題！



『芦刈町に住んでいる』



『芦刈町で暮らしている』
という意識へ

- こどもでも移動できる場所へ、遊具がある公園
※学校から小学生だけで町外への移動は禁止されているため
- こどもや孫を連れて行けて、近くで見守れるようなちょうどいい広さの公園とベンチセット